



平成 27 年 11 月 11 日

各 位

会社名 中外鉱業株式会社
代表者名 代表取締役社長 芳賀 一利
(コード番号 1491 東証二部)
問合せ先 IRセンター室長 桜庭 勲
(TEL. 03-3201-1541)

平成 28 年 3 月期第 2 四半期 (累計) の連結業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

平成 27 年 5 月 15 日に公表いたしました平成 28 年 3 月期第 2 四半期 (平成 27 年 4 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日) の連結業績予想値と本日公表の実績値に下記のとおり差異が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 28 年 3 月期第 2 四半期 (累計) の連結業績予想値と実績値との差異 (平成 27 年 4 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日)

(金額の単位 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	15,900	170	140	50	0 円 17 銭
実績値 (B)	16,277	△148	△176	△278	△0 円 96 銭
増減額 (B - A)	377	△318	△316	△328	—
増減率 (%)	2.4	—	—	—	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 27 年 3 月期第 2 四半期)	7,437	△232	△290	△300	△1 円 04 銭

2. 差異の理由

平成 28 年 3 月期第 2 四半期業績につきまして、金地金販売が概ね堅調に推移したものの、白金族相場の下落による棚卸評価損の計上、白金地金販売の落ち込み等により貴金属事業の収益が約 1 億 3 千万円の減益。また、政府の設備投資減税や補助金等の投資促進策もあり工作機械受注高は高水準に推移したものの、中古工作機械業界における取引高の伸び悩み等により機械事業の収益が約 1 億 2 千万円の減益となったこと等が影響し、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益が前回見込から減少いたしました。

平成 28 年 3 月期通期業績予想につきましては、今後の貴金属価格の動向により業績は大きく影響を受けるため、連結業績予想の修正を行っておりません。確定次第速やかに公表いたします。

以 上